



H A S H I K A M I 2017年(平成29年)

No.28

2月号(February)

はしかみ 議会だより

暮らし人
地域を豊かに



雪遊びを楽しむ子どもたち (道仏保育園の園児)



三陸復興国立公園
みちのく瀬風トレイル
日本ジオパーク認定

青森県階上町議会

02 12月定例会

台風10号に係る
災害復旧費に1億547万円

04 ここが聞きたい

4議員が一般質問

10 学校視察

町内8小中学校訪問

12 特集 区長に聞く

金山沢行政区

第6回 12月定例会

平成28年第6回定例会を12月8日開会し、12月13日閉会しました。
今回の議会では、条例制定1件、条例の一部改正4件、補正予算6件、その他4件、計15件が上程されました。審議の結果、いずれも全会一致で可決しました。他に議会案2件を可決。一般質問は、4人の議員が行いました。

台風10号に係る 災害復旧費に

1億547万円

一般会計補正予算

2億1922万円を増額補正

▽28年度一般会計補正予算 (第3号)

2億1922万円を増額補正し、予算総額は63億3247万円。

歳入(収入)は、地方交付税1億1615万円、国庫支出金5511万円、県支出金3390万円等を増額しました。

歳出(支出)は、土木費9763万円、教育費1057万円等を減額し、民生費8045万円、農林水産業費6711万円、災害復旧費1億547万円等を増額しました。

歳出の主なものは、老朽化した田代集会所の建替えに係る費用として工事請負費に5400万円、国の第2次補正予算に盛り込まれた経済対策分に係る臨時福祉給付金に4950万円、(仮称)ハマの駅整備に係る

新築工事の設計変更に伴う増額分5900万円、8月に発生した台風10号の大雨により被害を受けた農地・農業用施設、林業施設等の災害復旧に要する費用に1億547万円等です。

▽28年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

702万円を減額補正し、予算総額は19億9342万円。

歳入は、繰入金801万円を減額し、前期高齢者交付金53万円、国庫支出金47万円を増額しました。

歳出は、保険給付費1446万円等を増額し、予備費2111万円等を減額しました。

▽28年度漁業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

5万円を増額補正し、予算総額は4065万円。

歳入は、繰入金57万円を減額し、繰越金62万円を増額しました。

歳出は、総務費5万円を増額しました。

▽28年度介護保険特別会計補正予算(第2号)

40万円を減額補正し、予算総額は12億4990万円。

歳入は、県支出金136万円等を減額し、国庫支出金118万円を増額しました。

歳出は、地域支援事業費52万円を減額し、基金積立金に11万円等を増額しました。

▽28年度公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)

80万円を増額補正し、予算総額は3億1633万円。

歳入は、繰入金650万円を減額し、分担金及び負担金730万円を増額しました。

歳出は、総務費12万円、施設管理費55万円、公共下水道事業費13万円を増額しました。

▽28年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

15万円を増額補正し、予算総額は1億206万円。

歳入は、諸収入15万円を増額しました。

歳出は、諸支出金15万円を増額しました。



台風10号による被害現場

平成28年度 各会計の補正予算額

区 分	補 正 額	予 算 総 額	
一 般 会 計 (第3号)	2億1,922万円	63億3,247万円	
特 別 会 計	国民健康保険 (第3号)	△702万円	19億9,342万円
	漁業集落排水事業 (第1号)	5万円	4,065万円
	介護保険 (第2号)	△40万円	12億4,990万円
	公共下水道事業 (第3号)	80万円	3億1,633万円
	後期高齢者医療 (第2号)	15万円	1億206万円

※金額は、すべて表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

条例の制定・
改正・その他

▽階上町税条例の一部を改正する条例及び階上町税条例の一部を改正する条例の制定について

▽階上町税条例の一部を改正することから、規約を変更するものです。

▽階上町空き家等の対策の推進に関する条例の制定について

地方税法等の一部を改正する等の法律及び所得税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の改正をするための一部改正。

▽八戸市階上町田代小学校中学校組合の解散について
平成29年3月31日をもって、八戸市階上町田代小学校中学校組合を解散するものです。

■意見書

▽地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書

見書

国民の幅広い政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金制度加入のための法整備を早急に実現するよう要望します。

提出先 国

■条例の一部改正

▽階上町特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

町長、副町長及び教育長の期末手当の支給割合を改めるための一部改正。

▽階上町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

青森県人事委員会勧告に基づき、職員の給料月額、扶養手当及び勤勉手当の額等を改めるための一部改正。

▽階上町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

所得税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の改正をするための一部改正。

▽階上町議会議員の期末手当支給条例の一部を改正する条例の制定について

議員の期末手当の支給割合を改めるための一部改正。

■その他

▽青森県市町村総合事務組合規約の変更について

市町村税等の滞納整理に関する事務に、むつ市を加



荻ノ沢 甚逸氏

お詫び申し上げます

議会だより11月号（No.27）9ページ掲載の「進んでいます28年度事業」記事内に誤りがございましたのでお詫びして訂正いたします。

- 《誤》6145万円
- 《正》615万円
- 《誤》3963万円
- 《正》396万円

議長交際費執行状況

番号	支払区分	支払月日	支 払 内 容	支出金額
1	会 費	11月23日	県消防操法大会総合優勝祝賀会	5,000円
2	会 費	12月16日	見心園福祉懇談会	3,000円
3	会 費	12月20日	ハマを活かす産業振興戦略研修会講師との懇談会	4,000円
4	会 費	12月22日	区長会過去3年間の活動報告並びに解散会	4,000円

番号	支払区分	支払月日	支 払 内 容	支出金額
1	祝 金	1月5日	八戸建築組合階上支部定時総会	3,000円
2	祝 金	1月13日	町商工会新年懇談会	3,000円

一般
質問

こころが聞きたい

12月定例会では4人の議員が登壇し、町側の考えをたどりました。要旨を掲載しています。



長根 岩夫 議員

Q①

8月30日に非常に強い台風10号により久慈市や岩泉町において、驚異的な雨量を記録し、甚大な被害を受けた。当町は、幸い大きな雨災害は少ないものの、今後状況次第では甚大な被害を被る危険性があるが、これまでの雨水排水の整備状況と整備率等を伺いたい。また、豪雨などに対応した排水計画と整備手法を伺いたい。

A①

町長 大雨時の冠水常襲地帯への対策については、これまで調整池への排水ポンプ設置や、道路排水溝

町の排水処理計画と整備状況は

町長／地区の実情に合った整備手法で検討する

整備等、地区毎に排水不良箇所の改善に向けた整備を実施。平成19年の豪雨による駅前地区の冠水被害では、道路排水溝の大規模化、暗渠を増設し改善を行っている。今後も豪雨の際、道路冠水等が予想される箇所は、地区

タイムライン(防災行動計画)の策定は

町長／当面、町地域防災計画で対応

Q①

広報に町民の命を守る大切なお知らせである防災ガイドを掲載しているが、自治体や関係機関が、共通の時間軸に沿った対応を協議し、防災行動計画を策定、災害時に実践することが重要であると思う。タイムラインの策定について伺いたい。

A①

町長 タイムラインは、これまで主に国管理河川の水災害を対象に策定されてきた。町には、県管理河

広報などの広告料は

町長／関係団体との連携によるPRを検討

Q①

広報等に広告掲載を求める記事があるが、これまで広告掲載が少ない状況から、広告の内容の提案や勧誘方法の検証等必要と考えるが、町の考えを伺いたい。また、町の総合戦略による新築住宅支援事業を広報で紹介しているが、建築業者や同協会、商工会と連携した形で働きかけてはどうか、町の対応を伺いたい。

A①

町長 有料広告は原則、空きスペースを有効活用するものであるが、町が伝えたい情報量は年々増加する現状を踏まえ、今後とも紙面に無駄が出ないよう有効活用を図っていきたい。また、関係団体との具体的な連携によるPRについても、さらに検討していきたい。

広報の全戸配布は

町長／区長の理解を得て、更なる検討をする

Q①

広報の全戸配布については、配達方法を検討しているが、いずれも問題があり、現在のままでは全戸配布出来ないと聞いている。第5次行財政改革の中でも継続し検討するとなっているが、残念ながら、未だに結果が示されていない。いつ頃示せるのか伺いたい。

A①

町長 現在、広報配布率は72%。配布率向上のため、様々な方法を検討してきた。民間業者によるポスティング、郵送や広報誌等配布員による配布等の検討をしたが、それぞれに問題がある。また、町内会加入の声掛けの際、広報誌配布も利点の一つとなっているため、配布方法について区長の理解を得ることも重要であり、関係者と協議しながら、更なる検討を加えていきたい。



荒谷 憲輝 議員

(仮称)ハマの駅整備活用事業は

町長／水産庁の承認を受け次第進める

Q① ①事業計画申請や事業採択の進捗状況は。②予算が

国費ではなく県費で計上されているが、補助のシステムは。また、補正額5900万円計上の理由は。③広域浜プランに変更後、用地取得の進捗等は。④建物の完成時期等と運営開始はいつ頃か。⑤運営組織また、翌年度以降の売上見込みや町の財政支援は。⑥通年営業とするのか。⑦魅力ある施設に展開、さらには、目玉商品や地場産品を考えているか伺いたい。

A① 町長 ①12月1日に水産庁でヒアリングを受け、来年1月初旬までに承認を頂けるよう、国・県と調整中。②国の基金型事業を活用するが、配分は国からの基金管理団体、そして県を経由して入るため、県補助金で計上。また、

計画当初の概算と比較し建築資材等の費用が高騰、外構工事費用が嵩んだことなどにより増額補正したものの。③土地所有者に説明会を行い、施設整備の用地利用と測量について内諾を得た。水産庁の承認を受け次第、用地買収に向け手続きに入る。④水産庁の承認、実設計完了後、平成29年5月頃に工事の発注、12月頃の工事完了、30年春先を目処にオープンを目指す。⑤産地協議会を母体とした運営委員会を立上げ、運営・生産販売体制づくりを中心とし、漁業者と協議しながら進める。売上見込みは、産直のほかレストラン、加工品等販売を主として計画。他にイベントや子どもたちの体験教室など随時計画。施設管理運営は、当面、町から人的・財政的支援を考えている。⑥漁協や商店などと連携し、一年を通し商品の確保と魚介類の冷凍保存など通

年営業できる体制を検討。⑦広域浜プランによる関連漁協等の人材交流のつながりの中で、施設の特徴を活かした魅力ある運営ができると考えている。活鮮魚への取り組みや新たな商品開発等による6次産業化を推進、情報を発信し、漁業者の所得向上と地域の活性化につなげる。

(仮称)ハマの駅開業に向けての道路整備は

町長／八戸市と共に県に整備要望する

Q① 10月の報道で、計画中の(仮称)ハマの駅の活性化につながる道路整備に取り組みたいとしているが、具体的にどの路線を整備するのか伺いたい。

A① 町長 県道1号八戸階上線の道路整備要望である。種差海岸と階上海岸を接続

漁業の担い手マッチング事業は

町長／各漁協において、相談窓口を設置予定

Q① 漁業の情報を提供する事業として、これまで町が主導し、漁業後継者を支援する活動をしているか伺いたい。

A① 町長 水産振興施策として、まち・ひと・しごと創生

総合戦略への位置付けや広域浜プランの事業で、漁業就業希望者のための相談窓口を各漁協が開設することになっている。階上漁協においても相談や支援体制に取り組みこととしている。また、給付制度については、国の制度の中で新規漁業者からの就業希望に同じ県漁連等と連携しながら、推進していく。

する本路線は、今後の流入人口の増加を目指すため急カーブ箇所改良や幅員の拡幅等が必要であり、八戸市と共に県に対して要望活動を行っている。交通安全対策の他、水産・観光振興など地域の発展のために重要な路線であるため、今後も道路狭隘箇所の解消に向けた整備要望を続けていく。





郷州公典 議員

町道及び私道の整備は

町長／引き続き舗装率向上に努める

行政区長の負担の見直しは

町長／今後とも対話を深め、より良い行政運営に努める

Q① 町道は、毎年計画的に舗装及び改良が進められている。町道の総延長のうち、舗装道路の総延長は17万6235mで、舗装率68%。住民からは生活道路の舗装の要望がある。今後の整備計画を伺いたい。

A① 町長 生活道路の舗装工事については、町の総合振興計画実施計画ローリングの中で整備計画を策定し、予算の範囲内で優先順位を決め、整備を実施している。引き続き、各地区から整備要望のあった路線を検証し、町民の生活利便と交通安全を確保するため、生活道路の舗装率向上に努めている。

Q② 建設課長 新設改良費並びに道路維持工事が主な予算である。舗装道路の整備等は、国・県の補助により、新設又は老朽化した舗装の打ち替えを実施。生活道路の舗装等は、町の単独費により整備を実施している。

Q① 行政区長は、町をはじめ、様々な団体からの出席要請があり、年間60日程の仕事や会議があると聞く。他にも町内の巡回や住民要望の取り次ぎなど多忙を極めているのが実情である。仕事のあり方を見直し、報酬の見直しが必要と思うが、町の考えを伺いたい。

Q② 担当地区を決め、職員が一緒に地域に出向き、町民の声を聴く方法も区長の負担軽減になると聞く。あらゆる手立てを考えないと負担軽減にならないと思うが、どうか伺いたい。

また、平成19年度から24年度まで実施した私道等整備特別対策事業の中で、各地区で計画された箇所での地権者からの同意が得られたものはほぼ整備されたため終了したものである。土地の使用承諾等については、事案により対応の方法も異なるため、今後も地区の皆様と協力し、これまでの事例等を参考としながら、解決に向けた取り組みを実施していく。

Q② 道路整備事業費の中で、道路維持に使えるのはどの位あるのか伺いたい。

また、下水道管の埋設に伴い、沈下は予測している。舗装復旧等については、仮復旧をした後、沈下した部分については、再度補修し、本復旧を行う段取りで整備している。

A① 町長 区長会議の中で、多忙であることは認識し、これまで協議の上、対応している。本件は、区長会との問題であることから、今後とも、より円滑な行政を推進するため、対話をより深め、より良い行政運営に資するよう努力する。

A② 町長 これまで本町では、担当職員を配置し、協働のまちづくりの地区計画を策定してきている。来年度も職員担当制を検討している。今後も、各地区の担当になっていけるよう検討していく。

また、協働のまちづくり事業で住環境の整備を進めてきた。今回の計画は、平成29年度で終了するが、延長する考えはないか伺いたい。

また、下水道、水道工事等で道路が切断され、何年かすると段差ができる。再舗装が重要と思うが伺いたい。



道路工事の様子





大下 修 議員

行政懇談会の開催は

町長／来年度まちづくり懇談会を予定

Q① 町の主要施策や地区要望の実現性や予算の動向に注目し、期待や不安を持っていると聞き、担当者から直接確認したい町民も多くいると思う。

多くの自治体でも行政懇談会などを開催していると聞かすが、当町として町民の声を聴くことや主要施策についての説明会など行政懇談会を開催する考えはないか伺いたい。

A① 町長 平成25年度に全行政区において、協働のまちづくり後期計画の策定に伴い、町民の意見を反映させるための意見交換を行い、住み良いまちづくりを実現することを目的に、まちづくり地域懇談会を開催。第2次地区計画策定のために、来年度まちづくり懇談会の開催を考

えている。

協働のまちづくりは

町長／地域担当職員制度を実施し、検討

Q② 平成29年度は、地方創生や（仮称）ハマの駅、協働のまちづくりなど重要な案件が多くある。テーマを絞らず、町民の声を聴くことも大切と考え、町の考えを伺いたい。

平成29年度は、地方創生や（仮称）ハマの駅、協働のまちづくりなど重要な案件が多くある。テーマを絞らず、町民の声を聴くことも大切と考え、町の考えを伺いたい。

A② 町長 協働のまちづくりは、町にとって大きな事業であるため、全ての内容が網羅されている。計画策定というテーマに基づいて開催するため、その際に様々な意見を聞ける

と思っている。

平成28年度河川等水質調査結果は

町長／排水対策の助言指導を行う

Q① 広報に、河川等水質調査結果を掲載しているが、基準値を超える所がある。過去の調査結果と比較しても改善されていないが、どのような環境衛生対策を図るのか伺いたい。

広報に、河川等水質調査結果を掲載しているが、基準値を超える所がある。過去の調査結果と比較しても改善されていないが、どのような環境衛生対策を図るのか伺いたい。

A① 町長 河川、水路の環境の実態を把握するため、年2回、21箇所を調査。環境基準超えの要因として生活雑排水等が考えられる。そのため、合併浄化槽補助事業を実施し、普及推進を図るため、補助金限度額を増額し事業強化に取り組んでいる。改善が必要な地域は、個別調査と排水対策の助言指導を行い、環境改善を図っている。

大蛇地区漁業集落排水

大蛇地区漁業集落排水



まちづくり計画書

Q① 平成29年度は後期計画の最終年度となる。30年度以降も行うのか伺いたい。同じく29年度までとしている地区計画推進交付金についても継続を

平成29年度は後期計画の最終年度となる。30年度以降も行うのか伺いたい。同じく29年度までとしている地区計画推進交付金についても継続を

協働のまちづくり支援事業補助金の金額の上限等の見直しを行うべきと思うが、町の考えを伺いたい。

事業は、平成12年に完了し、接続率は83・6%。今後も広報活動を継続し、接続の推進に努める。

Q② 合併浄化槽を推進していくとのことだが、公共下水道及び漁業集落排水事業を除いた人口の合併浄化槽の設置率を伺いたい。

また、毎年合併浄化槽の補助金は、満額使用されているのか、何世帯分に当たるのか伺いたい。



A② 建設課長 町全体の汚水処理普及率は、平成27年度末時点で全体53・8%、そのうち合併浄化槽に係るものは27%。町では、27年度から5箇年の期限で、町単独の高上げを実施。6割に相当する額を年間20基補助金交付し、例年、満額消化している。

町単独の高上げを実施。6割に相当する額を年間20基補助金交付し、例年、満額消化している。

A① 町長 平成29年度中に第2次協働のまちづくり地区計画を策定し継続していく。策定に向け、地域担当職員制度と仕掛け人づくりを実施する。

地区計画推進交付金は、第2次地区計画を推進するため、継続を考えている。

協働のまちづくり支援事業補助金は、地域の活性化及び生活環境の向上等のため、区長等から意見を聞き、制度の検証・検討を行っていく。

Q② 地区交付金等も地区によるが、減額となっている。平成30年度からの協働のまちづくりに対して、新たな補助等を望むが、検討しているか伺いたい。

平成30年度からの協働のまちづくりに対して、新たな補助等を望むが、検討しているか伺いたい。

A② 総合政策課長 これまで全19行政区から翌年度の事業について、10月までに要求・要望のあったものは、全て予算化している。平成30年度からの新しい地区計画等の策定に向け、町民、区長等々と協議、検討していく。

町民、区長等々と協議、検討していく。

質疑あれこれ

第6回定例会の議案の中から、質疑を要約してお知らせします。

条例の制定

一般会計補正予算

郷州公典 議員

林 貢 議員

◆空き家対策

問 空き家条例第12条中、「町は、空き家等及び空き家の跡地に関する情報の提供その他これらの活用のために必要な対策を講ずる」とあるが、町で考えている対策は。

答 総合政策課長 空き家バンク制度を考えている。売買、賃貸等したい人が、それぞれ登録し、ホームページへ掲載、当事者同士で相談していただくことを考えている。来年4月に向け作業を進めていきたい。

◆地方交付税

問 地方交付税の補正の理由は。

答 総合政策課長 平成28年度地方財政対策の概要により、地方交付税の総額が前年度比△0.3%と、別枠加算の廃止が示された。当初予算編成時において27年度交付額の94%程度を見込み、予算計上したものの。その後、本年7月の算定結果が、27年度比1.2%減となり補正するもの。

◆震災復興特別交付金

問 震災復興特別交付金の用途は。

答 総合政策課長 小舟渡漁港施設機能強化事業分1425万円、固定資産減収見込み分5万7千円、固定資産減免による減収見込み分1万5千円、大蛇地区復興避難路整備事業精算分△141万1千円、沿岸地区津波避難看板等整備事業精算分△51万6千円である。

置場所、構造は。また、追加補正をしてまでの緊急性は。

答 総務課長 設置場所は、県当局からの指導もあり、庁舎北側の玄関から7m以上離れた場所を想定している。建物の構造は、面積3坪以内で木造。また、平成29年2月予定の健康宣言に向けて、庁舎の建物内禁煙及び敷地内分煙対策を積極的に推進する必要があることから、補正するもの。

大限での予算要望を実施している中で、今年度、国の配分が交付率56.3%で決定したことにより補正するもの。事業費減により、1路線については、来年度以降へ移行する。また、事故対策等は、随時パトロールを行い、直営で実施し、事故防止に努めている。

◆道路新設改良費

問 道路新設改良費の減額理由は。また、今後の見通しは。

答 建設課長 国費60%の社会資本整備総合交付金事業で実施。今年度、交付率67.9%で決定したことにより、事業内容の調整を図ったもの。全体の実施計画も含め県との調整を行い国へ要望している。今後とも整備の重要性について、関係機関に要望し、引き続き事業の進捗に努める。

大下 修 議員

◆協働のまちづくり事業費

問 謝礼金10万円の内容は。

答 総合政策課長 平成29年度中の第2次協働のまちづくり地区計画策定に向け、行政区毎に地域担当職員を配置する地域担当職員制度を実施予定。その前段として、職員の勉強会を実施したいと考え、まちづくりに精通した大学教授等へ講師依頼するためのもの。

◆塵芥処理費

問 委託料の減額理由は。

答 町民生活課長 収集運搬業務のうち、燃やせるごみと資源ごみは8社、粗大ごみと燃やせないごみは7社による競争入札を行い、落札額が予定価格を下回ったもの。



沿岸地区津波避難看板

◆喫煙所新築工事

長根岩夫 議員

問 新設する喫煙所の設

答 建設課長 国費60%の社会資本整備総合交付金事業で実施。毎年、最

問 耳ヶ吠・追越線外舗装補修工事の減額理由は。他の路線も取り止めの対象としているか。また、取り止めた事で事故等の危険性は。

答 建設課長 国費60%の社会資本整備総合交付金事業で実施。毎年、最

荒谷憲輝 議員

畑中弘實 議員

◆臨時福祉給付金

問 国から経済対策分として、臨時福祉給付金が支給されるが、支給対象者、支給時期、一人当たりの支給額は。

答 保健福祉課長 今年10月に国の決定を受け、今回消費税増税後の4度目の臨時福祉給付金である。今回の給付金は、来年4月から平成31年9月までの2年半半分に对应。支給対象は、約3300人で住民税非課税の方となるが、課税されている方の扶養者は対象外。一人1万5千円の支給。来年2月から受付を開始し、年度内から随時支給していく予定。

◆教育振興費

問 奨学資金が、当初の予定より減額となっているが、貸与の内訳は。

答 教育課長 新規貸付者として見込んでいた大学生20名に対し8名、高校生15名に対し12名の申込みとなり、予定した対象者が減少したこと、継続貸付者のうち、休学や退学等により貸付対象外となった者が4名あったことによるもの。

◆田代集会所新築工事

問 田代集会所の整備が急がれるが、今後の日程は。既存の集会所の解体、外構整備は。

答 総合政策課長 工事は、平成29年度の予定。用地買収の際に起債を起こしており、その条件として、建物着工が2年以



内となっている。

12月初旬に設計金額が決まり予算計上したものであるが、2月上旬には、発注したいと考えており、4月の雪解け後に着工し、9月頃の完了を予定している。その後、10月に引越し、11月に古い集会所の解体と駐車場等の外構工事の発注を考えている。



田代集会所

国民健康保険特別会計補正予算

荒谷憲輝 議員

◆予備費の考え方と他会計との相違

問 一般財源を減額し、4402万8千円として

いる。予算規模の大きい介護保険特別会計等では、予備費が少額の計上であるが、予備費の考え方と他会計との相違は。

答 保健福祉課長 介護保険は、介護度により利用限度額が定まっているため、毎月の給付費の急激な増減はない。また、後期高齢者医療制度は、県後期高齢者医療広域連合が運営し、県全体の必要医療費分から交付金等を差し引いた分を各市町村で負担し、広域連合が医療費を支払う仕組みである。

一方、国民健康保険は、各市町村が保険者となり運営。高額な医療費が発生するなど、毎月の医療費が一定ではなく、急変が想定される。各交付金の増減もあり、それに対応するための財源調整として、ある程度の予備費をもって運営をしている状況。

公共下水道事業 特別会計補正予算

大下 修 議員

◆予算編成の仕方

問 受益者分担金及び負担金が、当初予算より倍以上の補正額となっているが、予算編成の仕方は。

答 建設課長 公共下水道事業受益者負担金及び分担金条例により、現年賦課分に係る予算編成は、5年分割での初年度の納付額を基準としている。上半期の納付状況は、全体が104件で、うち48件の一括納付があり、補正するもの。今後は、これまでの実績を踏まえ、より精度の高いものへ改善しながら、予算編成に取り組んでいく。

第1回臨時会

平成29年第1回臨時会が1月23日に召集。補正予算1件、その他1件、計2件が上程され、議案審議の結果、いずれも全会一致で可決しました。

▽28年度階上町一般会計補正予算(第4号)

平成29年度からのコミュニティバス・スクールの運行に向けて、債務負担行為の追加をするものです。

■その他

▽土地改良事業の施行について

平成28年8月29日から30日発生の台風10号により被災した、下天摩地区ほか1地区の農地等災害復旧土地改良事業を施行するものです。

町内学校視察

11月7・8日の2日間にわたり、教育民生常任委員と教育委員による学校視察が行われました。
各学校内を一巡し、授業の様子や校内環境を視察。学校運営方針や施設の状況等の説明を受けました。

【1日目 11月7日(月)】

階上小学校



【児童数】 18人(前年より1人増)
4学級(うち複式3、特別支援1) 教職員等8人
【教育目標】 夢に向かって 努力する子

大蛇小学校



【児童数】 41人(前年より12人減)
4学級(うち複式2) 教職員等9人
【教育目標】 学習する なかよくする きたえる

道仏小学校



【児童数】 66人(前年より19人減)
7学級(うち特別支援1) 教職員等13人
【教育目標】 夢と希望をもち、努力しチャレンジする子

道仏中学校



【生徒数】 104人(前年より5人増)
4学級(うち特別支援1) 教職員等14人
【教育目標】 自ら学ぶ生徒 心豊かな生徒
粘り強い生徒

【2日目 11月8日(火)】

(数字は、5月1日現在)

小舟渡小学校



【児童数】 20人(前年より1人増)
4学級(うち複式2、特別支援1) 教職員等9人
【教育目標】 思いやる子 学ぶ子 きたえる子

石鉢小学校



【児童数】 237人(前年より8人減)
13学級(うち特別支援4) 教職員等25人
【教育目標】 夢や希望に向かって チャレンジ

赤保内小学校



【児童数】 193人(前年同様)
9学級(うち特別支援2) 教職員等18人
【教育目標】 めあてにむかって挑戦する子

階上中学校



【生徒数】 282人(前年より15減)
11学級(うち特別支援2) 教職員等27人
【教育目標】 学びを追求し自己を高める人間 集団生活の向上に
努める人間 健康で安全な生活ができる人間

三戸郡議会議員研修

11月18日、当町で開催された「三戸郡町村議会議員研修会」に、議員14人が参加。

■ 県議会議員による県政報告

北 紀一 県議会議員・夏堀 浩一 県議会議員

■ 三戸郡町村議員との意見交換会



三種の神器 de かるしおモデル

9月13日から1カ月間、全議員による「かるしおモニター」を実施。

血圧や血糖値等の安定を図り、循環器病予防を推進するため、万歩計をつけ、塩分濃度測定、血圧測定を行いました。



議会だより編集委員会

今月号の編集委員（3人）

- ・郷州 公典 議員（教育民生）
- ・大江 和夫 議員（産業建設）
- ・濱谷 貴樹 議員（総務財政）



第4回議会報告会

11月24・25日の2日間、4会場で議会報告会を開催しました。

当日は、ご参加いただいた町民の皆様にも、議会活動等に関することを報告することができました。報告後は、町民の皆様からたくさんの質問や提言等もあり、活発な意見交換が行われました。

報告会の詳細は、次号でお伝えいたします。

- 9日 高規格道路建設及び道路整備促進青森県総決起大会
- 8日 議員全員協議会
- 8日 第6回定例会本会議
- 1日 議会運営委員会

12月

- 25日 議会報告会【2日目】
- 25日 町社会福祉大会
- 24日 議会報告会【1日目】
- 23日 県消防操法大会総合優勝祝賀会
- 22日 知事を囲む行政懇談会
- 20日 田代小中学校閉校式典
- 18日 郡町村議会議員研修会
- 14日 議員全員協議会
- 10日 郡町村議会議長全国大会
- 9日 郡町村議会議員研修会
- 8日 町交通安全対策協議会（～8日）
- 7日 教育民生常任委員会学校視察
- 4日 議員・運営委員会合同会議
- 4日 はしかみ臥牛山まつり実行委員会・運営委員会合同会議
- 4日 議員全員協議会

11月

議会活動

- 31日 町交通安全対策協議会
- 27日 議会だより編集委員会
- 23日 第1回臨時議会
- 23日 議会運営委員会
- 20日 議会だより編集委員会
- 13日 町商工会新年懇談会
- 13日 議会だより編集委員会
- 10日 健康づくりトップセミナー
- 8日 町成人式
- 8日 町消防団出初式
- 6日 議会だより編集委員会
- 5日 八戸建築組合階上支部定時総会
- 4日 新年互礼会
- 4日 宣言
- 4日 中核市移行式・連携中核都市宣言

1月

- 26日 八戸地域広域市町村圏事務組合議会定例会
- 22日 区長会過去3年間の活動報告並びに解散会
- 20日 区長会過去3年間の活動報告並びに解散会
- 16日 ハマを活かす産業振興戦略研究会
- 16日 見心園福祉懇談会
- 15日 八戸地域広域市町村圏事務組合議会議員協議会
- 13日 第6回定例会本会議
- 12日 第6回定例会本会議

～金山沢行政区～

未来に残せる里

緑豊かな環境づくり

階上町では、19の全行政区で、まちづくり計画をつくり、協働のまちづくりを進めています。

計画期間は、2029年度の10年間、25年度から後期計画がはじまりました。

今回は、金山沢行政区の上勉区長にお話を伺いました。



上 勉 区長

Q 区長になったきっかけは。

A 平成24年4月の行政区の臨時総会で決定され、区長を引き受けることになりました。今年で5年目になりますが、スタツ



ふるさと河川公園の草刈り

ふるさと河川公園として地域の憩いの場となっております。その中央を流れる松館川を挟んで春の桜、夏のキャンプや金山沢の大イベントである「水と土と里の集い」のお祭り会場となっております。大勢のお客さんで賑わいます。

Q 金山沢行政区はどんなところですか。

A 町の中心から西北部にあたり、金山沢の北部と西部は、八戸市に接しています。かつては石灰石を採掘し、その原石を積んで走ったトラックが、リニューアルオープンした水郷館のグラウンドの脇に展示されています。

Q 後期計画のおもな取り組みは。

A 金山沢水郷館を地域交流等の場として、地域活性化に繋げるために、使い勝手の良い集会所を目指します。

金山沢は、住民や多くの団体等がイベント開催毎に応援、協力してくれます。それが、盛り上がりとなり、次に繋がることを実感しています。時代の波にあったものを考

Q 前期計画では、どんなことを行いましたか。

A 安心安全なまちづくりの基本となる生活道路の改修・改良舗装工事などを進めています。

生活環境の整備は、ごみ箱の設置が進んでおり、今後は、各地区の状況も考慮し、充実させていきたいと思っています。また、防犯灯の設置を進めてきました。町の電気料金の補助を有効活用し、引き続き、設置率を十分なところまで引き上げたいと思います。



金山沢水郷館

Q 議会や議会広報への意見・要望はありませんか。

A 今後の町の方向性を決める議会の皆様の役割は重要で、今後の活躍に期待しています。また、議会報告会は、町民が多数参加できるよう工夫していただきたいと思っています。地域としても、多くの住民が参加し、今後の活動に活かせるようにしていきたいと思っています。（ご協力ありがとうございます。）

えながら、先輩方の築き上げてきた土台に積み上げていきたいと思っています。

また、前期計画で未実施のものも含め、実情に合わせた実現を目指します。

編集後記

新年おめでとうございます。本年も皆様に読みやすく感心を持たれる議会だよりの作成に取り組んでいきます。今後の議会活動に、ご理解を賜りたいと思います。よろしく申し上げます。（郷州・大江・濱谷）

議会傍聴者数 (延べ人数)

- ・第6回定例会
(平成28年12月)
12月8日(1人)
12月12日(10人)
12月13日(2人)
- ・第1回臨時会
(平成29年1月)
1月23日(1人)



議会を傍聴しませんか

議会の傍聴は、受付簿に、住所、氏名を記入するだけで、どなたでも傍聴できます。（傍聴者席は、26席です（記者席は除く。））